

社会科学

科目番号	1F-2	科目名	日本のことばの多様性
大学名	長崎大学	担当教員	原田 走一郎
開講形態	既存科目・前期(第1Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月6日(金)～平成30年6月1日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

日本国内における言語の多様性について理解する。

科目番号	1F-3	科目名	核兵器廃絶と教育
大学名	長崎大学	担当教員	全 炳徳
開講形態	既存科目・前期(第1Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月6日(金)～平成30年6月1日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

本授業は核の時代における世界の動向を確認する学習活動を行う。特に、教育的な観点から「小学校や中学校での平和教育」をどのように進めれば良いかを深く考え、実践する模擬授業を行う。

科目番号	1F-4	科目名	社会生命を哲学する
大学名	長崎大学	担当教員	柴田 恭明
開講形態	既存科目・前期(第1Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	4校時、5校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月6日(金)～平成30年6月1日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	14時30分～17時40分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

ヒト社会の構成最小単位は個人である。個人を包含する社会が広範になるに伴い、社会は個人の手が届かないものになり、個人の存在価値は希薄になる気さえする。一方で他の生物社会は如何であろうか？

本授業では、①ヒトと似た、あるいは異なる様式でのコミュニケーションを行い、家族あるいは群れといった様々な規模の社会を形成する動物たちについて、カクレクマノミ、マウス、カナリア等を具体例として考察し(遠藤)、②超個体とも呼ばれる社会を構築するミツバチ、シロアリといった昆虫(柴田)について理解を深めたのちに、③社会からの逸脱であるヒトの死(梅原)について深く学ぶ。

すなわち他の生物社会を理解し、ヒトの社会と比較することで、「生命と社会」という普遍的な命題について深く考え、哲学することを目的とする。

社会科学

科目番号	1F-5	科目名	環境と社会運動
大学名	長崎大学	担当教員	保坂 稔
開講形態	既存科目・前期(第1Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月6日(金)～平成30年6月1日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

公害・環境問題を環境社会学の観点から考察する。政府、企業、専門家との対立や協力の相互作用のなかでの市民運動の役割について、様々な視点から議論できる知識と素養を養う。長崎県と関係のある環境問題についても触れる。

科目番号	1F-6	科目名	世界人口の動向と国際開発
大学名	長崎大学	担当教員	松村 真樹
開講形態	既存科目・前期(第1Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月6日(金)～平成30年6月1日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

人口の動向を見ることによって、世界の多様性が見えてくる。同時に、貧困層、児童労働、ジェンダー格差、そして移民・難民の現状など、さまざまな課題にも目が向くようになる。この授業を通じて、人口学的視点から国際社会の変化と多様性について関心を持ち、データを用いて現状と課題を説明する方法を身につける。

科目番号	1F-7	科目名	対人関係の人類学
大学名	長崎大学	担当教員	波佐間 逸博
開講形態	既存科目・前期(第1Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月6日(金)～平成30年6月1日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

対面的コミュニケーションに関心があり、直接観察にもとづいて日常性の構造をとらえなおすフィールドワークに魅力を感じている学生を対象とします。授業では、アフリカの狩猟採集民や牧畜民、農耕民のコミュニケーションに関する具体的な事実を理解し、言語的・非言語的コミュニケーションの多様性と普遍性の分岐点について根源から思考することを目指します。

科目番号	1F-15	科目名	環境リスクと社会
大学名	長崎大学	担当教員	藤井 秀道
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

環境リスクについて、様々な環境問題に焦点を当て、その被害や人類への影響、解決策について学修を行う。これら学修を通して環境リスクの科学や政治との関係について考察し、それをもとに環境リスクの管理における科学と社会の関係について考えさせることをわらいとする。加えて、気候変動リスクの上昇に伴い、危惧されている災害被害の深刻化や、伝染病を媒介する昆虫の生息域変化など、環境問題と関連が深い問題について、災害対策や医療技術の視点から、問題の解決策・適応策について理解を深めることを目指す。

科目番号	1F-16	科目名	メディアと平和
大学名	長崎大学	担当教員	森川 裕二
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

ジャーナリズムは、第二次大戦後の「世界の平和」についてどのような視点から報道してきたのか。国際社会の中での日本の立ち位置を、長崎の視点とも関連づけて、ジャーナリズムを通じて学びます。とくに冷戦後の世界と、3.11後に政治・経済各面の矛盾を浮き彫りにした核開発と原子力平和利用を分離してきたメディアの対応を批判的に議論し、平和を実現するためのジャーナリズムの役割と課題について考える。

科目番号	1F-17	科目名	教育相談
大学名	長崎大学	担当教員	内野 成美
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

カウンセリングとソーシャルサポートを有機的に結びつけ、効果的な援助を提供する方法について理解すること。

社会科学

科目番号	1F-18	科目名	身のまわりの科学
大学名	長崎大学	担当教員	大庭 伸也
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

我々ヒトを含む動物が地球上に誕生してから現在に至るまでのプロセスを理解する。また、動物の多様な種類、形態、行動、生活史、生態が如何にして形作られてきたのか、身近に起こりつつ外来種問題の是非について考えていきます。

科目番号	1F-19	科目名	環境問題の歴史から学ぶ
大学名	長崎大学	担当教員	太田 貴大
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

一般に環境問題は80年代以降世界的に知られるようになったと言われていたが、それ以前にも大規模な自然破壊や、これにともなう生体の健康に与える深刻な影響が報告されている。この講義ではそれらの事例を踏まえながら、環境保護をうたえる立場を模索することとする。

科目番号	1F-20	科目名	地域の環境を考える
大学名	長崎大学	担当教員	深見 聡
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

環境問題は、人間や自然の相互関係の複雑化にともない多様なものとなっています。それに対して、地域特性に注目した、持続可能な地域づくりのあり方を希求することで、人間と自然の共生を図ろうという各種取り組みに注目が集まっています。それらのなかに、環境に配慮することの必要性を学ぶ「環境教育」や「環境自治」の充実があり、近年特に重要視されるようになりました。そこで本講義では、「環境教育」と「環境自治」をキーワードに掲げ、私たちの生活に身近な長崎における事例や時事問題として関心の高まっている地域の環境問題をピックアップし、その本質に迫ります。

社会科学

科目番号	1F-21	科目名	ソフトウェアの利用技術
大学名	長崎大学	担当教員	丹羽 量久
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

さまざまなアプリケーション・ソフトウェアを利用しながらそれらの便利さと限界を認識し、コンピュータを用いてさまざまな問題を解決していくために適切なアプリケーション・ソフトウェアを選択・活用していく方法を習得する。さらに、データベースについては、初歩的な利用方法について学ぶだけでなく、長崎大学が所蔵する古写真の歴史やそのデータベース化についても学ぶ機会を設けて、現物とそのデジタル化の関係が理解できるように導く。

科目番号	1F-22	科目名	情報通信とコンピュータネットワークのしくみ
大学名	長崎大学	担当教員	柳生 大輔
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

コンピュータ・ネットワークの要素技術や規格・プロトコル等を知ることにより、コンピュータシステムや構成要素がどのような仕組みで稼働しているか、どのような工夫がなされているか、また、どのような性能や信頼性のもとに稼働しているかを理解する。また、「長崎」の通信の歴史におけるかわり、離島・へき地における通信について学ぶ。

科目番号	1F-23	科目名	身体関係論
大学名	長崎大学	担当教員	北村 史
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

我々の日常的なコミュニケーション活動において、言語的な意味内容は重要です。しかしながら、我々が他者のことを「わかる」とき、利用しているのは単に言語的な情報だけでなく、相手の表情やジェスチャーや姿勢などからも豊かな意味をもってメッセージが伝わっていると考えられます。そういった身体の機能の重要性の一方で、我々は身体の使い方を学ぶことは少なく、無意識のうちに慣れてくせのようになった身体の使い方に気づくことすらありません。本授業では、実際に身体を動かすワークを通じて、自分自身の身体感覚に意識を向け、コミュニケーションにおける身体の役割に気づき、自分自身のコミュニケーションスタイルを意識して、効果的なコミュニケーションをできるようになることを目指します。また、「わかる」ということにおける身体の機能に注目したワークショップを履修者全員で企画実施し、実践的に身体を活用した学びに取り組みます。

社会科学

科目番号	1F-24	科目名	アジアにおける人の移動と日本
大学名	長崎大学	担当教員	南 誠
開講形態	既存科目・後期(第4Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時 限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年11月30日(金)～平成31年2月8日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

人の移動が活発に行われる今日のグローバル社会を生きる誰もが、人の移動によって生じる諸問題に直面する。この授業ではアジアという地域に焦点を定めて、人の移動にかかわる諸現象(移動の歴史、移動をもたらす諸要因や、人の移動による文化交流と新たな社会空間の生成など)を講義することで、アジアと日本の多文化状況や、異なる言語と文化を持つ人々との共生と協働について理解を深めます。

科目番号	1F-25	科目名	文学と社会
大学名	長崎大学	担当教員	堀井 健一
開講形態	既存科目・後期(第4Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時 限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年11月30日(金)～平成31年2月8日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

主題は西洋の古代ギリシアの歴史です。教養としての古代ギリシアの社会・文化についての知識を学びます。外国の歴史を学ぶのは外国語文献を読むことから始まりますから、皆さんには英語の絵本のようなものを翻訳してもらいます。その作業によって「知ること」に対する態度を養います。翻訳で内容を理解した上で古代ギリシアの社会や文化の特徴を学びます。そこから現代社会にまで受け継がれる文化や教養の特徴を考えます。

科目番号	1F-26	科目名	環境と社会
大学名	長崎大学	担当教員	藤本 登
開講形態	既存科目・後期(第4Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時 限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年11月30日(金)～平成31年2月8日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

地球環境問題や教育問題など現代社会が抱える問題について、「共生社会」の構築という視点で個人の有り様を問い直す講義です。なぜ「人間の多様性」を認め合う必要があるのか、どのようにそれを考えていけばいいのか、その視点が自らにあるか、個人の価値観のみならず、社会的な意志決定の方法や課題を認識することで、追求します。

社会科学

科目番号	1F-27	科目名	廃棄物の管理と処理
大学名	長崎大学	担当教員	竹下 哲史
開講形態	既存科目・後期(第4Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年11月30日(金)～平成31年2月8日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

廃棄物の処理に関する法律等を理解するとともに、実際に廃棄物の分別を体験し、廃棄物の管理と処理に関する知識と理解を深める。

科目番号	1F-28	科目名	国際援助と公的部門の役割
大学名	長崎大学	担当教員	菊地 太郎
開講形態	既存科目・後期(第4Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年11月30日(金)～平成31年2月8日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

国際社会は2015年の国連サミットにおいて「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を採択し、その目標の達成に向けて開発途上国、先進国あわせてグローバルな取り組みが進められています。

本コースでは、第二次世界大戦後の戦後賠償と関連付けられて開始された日本の開発援助のなかで、政府や公的機関等公的部門が担う政府開発援助(ODA)の歴史と現状、その仕組みを概観し、日本の公的部門による開発援助を理解します。加えて、国際社会の政治・経済、開発援助の歴史と潮流を追うことで、現在の国際関係を学びます。

これらを踏まえて、開発協力における公的部門の役割、今後の方向性について自分なりの考え方を表現できるようになることを目指します。

自然科学

科目番号	1G-2	科目名	資源管理論
大学名	長崎大学	担当教員	濱崎 宏則
開講形態	既存科目・前期(第1Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月6日(金)～平成30年6月1日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

水資源、希少金属資源(レアメタル)、エネルギー資源、資源の循環利用など、さまざまな資源がもつ特質を理解し、資源配分を決める経済的、政治的のしくみと管理について、実例を挙げながら概説する。

科目番号	1G-6	科目名	分子設計と合成化学
大学名	長崎大学	担当教員	木村 正成
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

医薬品や機能性材料など、我々の生活に不可欠な有用物質の性質や構造を理解すると共に、分子設計と合成化学について学ぶ。医薬品・創薬の授業では、今後、長崎大学が設置予定であるBSL-4の研究に関わる内容も包括し、感染症治療薬に関する内容を取り扱う。

科目番号	1H-1	科目名	医療現場の安全と安心
大学名	長崎大学	担当教員	小関 弘展
開講形態	既存科目・前期(第1Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年4月6日(金)～平成30年6月1日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

医療、介護、福祉に関わるトピックスと現場における課題を取り上げ、人間の安心・安全とは何かを学修するとともに、自らの社会生活での危機管理に応用する。教員を含めて学生同士が互いに学び合い、相互理解を深める。

科目番号	1H-2	科目名	環境因子による肺や腎臓の障害を考える
大学名	長崎大学	担当教員	迎 寛
開講形態	既存科目・後期(第3Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年9月28日(金)～平成30年11月16日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

肺や腎臓は外界の影響を強く受ける臓器である。肺においては、喫煙、大気汚染、などの外気に直接触れることで多くの障害を受けることが知られており、腎臓においても喫煙や食生活などの生活環境が大きく影響する。どのような障害を生じどのように回避するかを学び、考える。

科目番号	1H-3	科目名	日本の医療制度と健康問題について考える
大学名	長崎大学	担当教員	安部 恵代
開講形態	既存科目・後期(第4Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年11月30日(金)～平成31年2月8日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

健康に生活するうえで直面している問題について、多方面から理解し、主体的に考える。

芸術

科目番号	1L-1	科目名	文学・芸術と核兵器
大学名	長崎大学	担当教員	広瀬 訓
開講形態	既存科目・後期(第4Q)	曜日	金曜日
教養・専門別	教養	時限	3校時、4校時
単位数	2単位	開講期間	平成30年11月30日(金)～平成31年2月8日(金)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	12時50分～16時00分(180分)「毎週金曜日」
履修年次	2年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

文学、絵画、映画、コミック、音楽等に核兵器の存在および使用が与えた影響を探り、核兵器が様々な芸術の中でどのように描写されてきたかを考察することで、核兵器が人々の間でどのように認識、位置づけられてきたかを検討すると同時に、芸術が核兵器の存在に与える影響についても考える。同時に、「被爆地ナガサキ」がどのように描写され、それについて、現在長崎で学ぶ学生がどのようにその意味を発信できるのか、各自が考察する。

その他

科目番号	1Q-1	科目名	長崎地域学
大学名	長崎大学	担当教員	石松 隆和
開講形態	既存科目・前期(第2Q)	曜日	木曜日
教養・専門別	教養	時限	1校時
単位数	1単位	開講期間	平成30年6月7日(木)～平成30年7月26日(木)
授業定員	単位互換学生については若干名	開講時間	8時50分～10時20分(90分)「毎週木曜日」
履修年次	1年次以上	試験・評価方法	詳細な内容についてはシラバスを参照のこと。
開講場所	教養教育講義棟(予定)	実習費等	
選考方法	なし	その他の特記事項	クォーター制で実施
連絡先	長崎大学 学生支援部 教育支援課 教養教育事務室(TEL:095-819-2078)		

科目内容

長崎の産業・技術、歴史や文化的な背景、自然地理上の特徴等を学び、多面的に長崎地域を知り、幅広い視点で地域が直面する諸問題に気づききっかけを作る。